



街を読む・宮下智裕

今春の建築フォーラム「金沢・木造都市の可能性」水野先生の講演にて、武蔵ヶ辻から橋場町に至る道路沿いの、既存建物調査が紹介されました。この調査を手掛けたのが宮下智裕さん。地道な調査を情報システムGISに積み重ね、都市計画や街づくりの方向性を見定めようとしています。都市計画から個々の建築へのフィードバック。その方法論を解き明かしていただきます。

講師 金沢工業大学 宮下 智裕



専門分野 建築意匠、構法デザイン

住宅ストックの再生利用及び長寿命化に関する研究
伝統的木造建築の構法の記録に関する研究
アルミを構造体とした循環型住宅システムの研究
金沢のGIS歴史遺産データベースに関する研究

JIA石川 事業Ⅲ 建築研究会

日時 10月14日(金) 午後6時半

場所 石川四高記念文化交流館 2号室

